

11月 モニターレポート		担当出張所	桂川出張所
担当区間	桂川中流兩岸 羽束師橋～府道142号桂大橋（左右岸5.4～12.2km）		
モニター実施日時	令和元年11月6日（水） 9時50分～12時30分		
天 候	快晴		

（見出し）

今月は、久我橋（左岸）から羽束師橋手前までの川沿いを、行きは高水敷を、帰りは堤防を往復しモニターしました。

台風後の状況、河川利用者の様子、ゴミの不法投棄、
河川内の動植物などについて報告します。

（内容）

今回は、久我橋（左岸）から羽束師橋までを下流に向かって歩きました。

各地で大きな台風被害が出た後なので、その状況も調べ、又、農地耕作者の方々にも、お話を聞かせて頂きました。久我橋の下には、大きな魚（鯉）が7～8匹位で群れをなして泳いでいました。又、カモや鷺も多く散見されました。



橋の下や近辺には、ゴミや、燃やした跡がありました。橋脚には、鉄のガードが有り近づけなくなっていました。久我橋から下流に向かっての堤防には、トラックがよく通るのか、所々にアスファルトが陥没している所がありました。



桂川緑地久我橋東詰公園は、良く整備されていて、サッカー場、ラグビー場とも綺麗で、トイレも2箇所、2個ずつ、又、水場も2箇所設置され水も勢い良く出ておりました。駐車場も整備されていて、考慮されていましたが、観覧出来る場所が有れば、更に、利用者が増えて、便利になると思われます。



高水敷が行き止まりになり、一旦堤防に上がり又、川沿いの耕作地に下りましたが、所々にゴミの山、ゴルフ禁止の看板があるにも関わらず、ゴルフボールが何個も落ちていたりの様でした。



台風の際の状況を、農家の方々に聞きましたが、水は、そんなに上がって来なくて、今回は、特に被害は無かったとの事でした。風も川辺りの木が防いでくれるので、助かっているとの事でした。

ただ最近の状況を聞くと、それよりも、野良犬やヌートリアが畑の物を食べたりして、荒らされる事が多く、特に、野良犬は、気も荒く、一般の人が襲われると危険であると心配されていました。畑にネットをして、対策されていました。野犬の住処は、羽束師橋手前の中洲の先端と、東詰公園サッカー場と畑との間の森の中の二箇所との事でした。又、川に家で飼えなくなった亀を捨てに来る人も多く、川辺りにも良く来るとい話もありました。

更に、六月頃の話では、大量のアユが遡上して来るが、羽束師橋の下の所で、川面を覆いつくす程の、300～400羽のカワウが、アユを始め小魚を食べ尽くしているとの事で、なかなか川上には、行けないだろうとの事でした。



ここから来た道をUターンして、堤防にあがりました。上には、河川管理境界の看板があり、上流に向かって、桂川と鴨川の両方を見ながら歩きましたが、鴨川側には、所々に土嚢積みが見られました。



更に、上流に向かうと、河川事務所の看板があり、立入禁止の資材置場があって、大きなテトラポット等が置かれていました。三川合流点から7.0kmの石碑もあり、散歩されている方もおられ、やっと公園入口まで戻れました。



(意見・感想・処置等)

11月のレポートありがとうございました。

鯉、カモ、鷺を散見された様子が写真から伝わってきました。河川事業においては、生物の良好な生息・生育環境に配慮し、あわせて美しい自然環境を保全あるいは創出する「多自然川づくり」を積極的に推進しています。なので、このような写真を拝見すると、河川管理者としてとても嬉しく思います。

サッカー場やテニスコートが8面ある場所は、京都市文化市民局が管理している久我橋東詰公園になります。とても広い公園で、サッカー場、テニスコート以外にも、フットサルコート、球技場まで備えています。利用するには予約が必要になります。施設の窓口で申し込む方法と、インターネットでの申し込みの2通りあるそうです。インターネットでの申し込みには、利用者IDが必要なので、利用をお考えの際は、詳細は京都市スポーツ協会に確認して下さい。

アユの遡上については、平成28年度に遡上増加対策として、桂大橋下流にある3号井堰を改良致しました。水叩き部に迷入していたアユをより多く遡上させる為に堰板を設置したことで、魚道側面から魚道に進入出来るようになり、右岸におけるアユの遡上数は大幅に増加しています。

盛り沢山のレポートありがとうございました。来月のレポートも楽しみにしていますね。